

## 第7回作文コンクール授賞式

### 1 応募要項 第7回「ぼくたちの地球を守ろう」小学生・中学生作文コンクール

テーマ	「ぼくたちの地球を守ろう」 環境保全問題に関する考えをまとめる
賞	高田宮賞 (小・中各1名) 環境庁長官賞 (小・中各1名) 優秀賞 (小・中各2名) 地球こどもクラブ賞 (小・中各2名) 特別賞 (若干名)
審査基準	地球環境に対する純粋で素直な表現力と視点を競う
審査委員長	江森 陽弘 (ジャーナリスト/元朝日新聞編集委員)
審査委員	赤池 幹 (毎日小学生・中学生新聞編集長) 山谷えり子 (サンケイリビング新聞編集長/生活ジャーナリスト) 森 ミドリ (音楽家/エッセイスト) アグネス・チャン (歌手/エッセイスト) 長沢 光男 (ジャーナリスト/元朝日新聞編集委員) 浅井 清恵 (千葉県御宿中学校教諭) 杉山 多恵 (環境庁環境企画調整局環境保全活動推進室・環境学習専門官)
応募資格	小学4年生から中学3年生まで
応募方法	400字詰原稿用紙 3枚以内 中国語・韓国語・インドネシア語・タイ語・インド語 上に同じ 作品書き出しに作品名/氏名/学校名記入 作文用紙裏に氏名・連絡先・年令・国籍を記入
応募先	〒107東京都港区赤坂7-10-9 赤坂伊藤ビル6F 地球こどもクラブ「ぼくたちの地球を守ろう作文コンクール」係
応募締切	日本語作品：1997年4月30日 (当日消印有効) 外国語作品：1997年3月30日必着
注 意	応募作品は返却できませんのでご了承下さい。また、作品の著作権・所有権は地球こどもクラブに帰属します。
発 表	入賞者には事務局より直接ご連絡致します。 新聞・雑誌「SOLA」紙上他
授賞式	1997年7月31日 (木)
主 催	地球こどもクラブ
後 援	環境庁・文部省・外務省・毎日新聞社・毎日小学生新聞・毎日中学生新聞・NHK・TBS
協 力	北京市教育委員会外事処・ソウル特別市教育庁・ケハティ・フレンドシップフォース
特別協賛	全日本空輸 (株)

## 2 授賞式（作文／ポスターコンクール）

- 日 時 1997年7月31日（木）  
午後1時30分～2時45分
- 場 所 如水会館（東京都千代田区）  
松風の間にて
- 出席者 来賓 高円宮両殿下（作文コンクール名誉総裁）  
（敬称略） 石井 道子（国務大臣・環境庁長官）
- 近藤 次郎（地球子どもクラブ会長）  
石井 吉徳（地球子どもクラブ監事／国立環境研究所所長）  
渡辺 芳也（地球子どもクラブ理事／三井物産株式会社）  
萩谷 邦夫（地球子どもクラブ理事／富士ゼロックス株式会社）  
愛知 絢子（地球子どもクラブ理事／愛知和男代理）  
田子 公道（地球子どもクラブ理事／日本マクドナルド株式会社）  
小川 正樹（地球子どもクラブ理事／中部電力株式会社）  
工藤 順一（地球子どもクラブ会員／日本テレコム株式会社）  
岡崎 友紀（地球子どもクラブ理事／女優）
- 審査員長 江森 陽弘（ジャーナリスト／元朝日新聞編集委員）  
審査員 杉山 多恵（環境庁・環境学習専門官）  
森 ミドリ（音楽家／エッセイスト）  
浅井 清恵（千葉県御宿中学校教諭）  
長沢 光男（ジャーナリスト／元朝日新聞編集委員）
- 入賞者 作文 22名 ポスター 2名 計24名  
マスコミ NHK／毎日新聞社  
スタッフ 10名
- 進 行 午後1時30分、高円宮両殿下をお迎えし「授賞式」が開会致しました。  
地球子どもクラブ会長 近藤次郎氏の開会の挨拶のあと、高円宮殿下より  
お言葉を頂きました。続いて石井道子環境庁長官より祝辞が述べられ、授  
与に移りました。  
本日は、受賞者24名全員出席で、特別賞の中国・韓国・インドネシア・  
タイ・インドの子供たちは、授賞式出席のため訪日しました。  
最後に江森陽弘審査委員長より審査の総評があり、「文章力の向上が認め  
られる」との感想が述べられました。  
閉会后、受賞者は高円宮両殿下と共に記念撮影をしました。

### 3 入賞者一覧

#### 【作文】

高田宮賞	梶島 英史 (静岡県浜松市立鴨江小学校 4年) 村瀬 玄悟 (愛媛県今治市立日吉中学校 1年)
環境庁長官賞	小林 聖典 (石川県金沢市立泉野小学校 4年) 齋藤 久美 (千葉県御宿町立御宿中学校 1年)
優秀賞	小林 優 (千葉県浦安市立北部小学校 4年) 鈴木茉莉子 (新潟大学教育学部附属長岡小学校 5年) 梶島 郁里 (静岡県浜松市立西部中学校 2年) 扇原 相子 (神奈川県横浜市立瀬谷中学校 3年)
地球こどもクラブ賞	寺島 瑞実 (新潟大学教育学部附属長岡小学校 5年) 福島 琢也 (静岡県浜松市立入野小学校 5年) 長谷川颯子 (福井大学教育学部附属中学校 1年) 上野 智子 (徳島県池田町立池田中学校 3年)
特別賞	ツウ・イーフェイ (中国/小学校 6年) ツイ・イン (中国/中学校 1年) チャン・ウジョン (韓国/小学校 6年) カン・ユミ (韓国/中学校 2年) リスカ・インキ・フィットリア (インドネシア/小学校 6年) グピタ・ナレスワリ (インドネシア/小学校 6年) サーイルディ・チャトゥランタブツ (タイ/小学校 5年) アピナン・ウタイパイサーンウォン (タイ/中学校 3年) アクシェイ・カートリ (インド/小学校 5年) ソーナ・ジョリ (インド/中学校 3年)

#### 【環境ポスター】

最優秀賞	高橋 万寿 (千葉県松戸市立殿平賀小学校 4年) 牧野 友香 (千葉県御宿町立御宿中学校 2年)
------	---

#### 4 作文／ポスターコンクール入賞記念品

高円宮賞 商品券 5万円分 / 文具 / 時計

環境庁長官賞 商品券 3万円分 / 文具 / 時計

優 秀 賞 商品券 2万円分 / 文具 / 時計

地球子どもクラブ賞 商品券 1万円分 / 文具 / 時計

特 別 賞 文具 / 時計

最優秀賞（ポスター） 商品券 2万円分 / 文具 / 時計

## 5 調査結果

応募総数4,389作品の内訳は、次頁のとおりです。

募集告知に対する各マスコミの拡がりや、全国都道府県の教育委員会のご協力により、応募数の増加や地域の拡がりが確実なものとなって参りました。また、直接学校に対して応募の呼びかけを行ったことが、応募総数の増加につながっていると考えられます。

作品の内容としては、大きく三つに分類することが出来ます。『水と空気』『ゴミ問題』『動・植物との共存』これらについての作文が最も多く見られました。

### 小学生部門

実際に活動している内容が多く見られました。学校やクラス単位の活動、地域の活動に参加したときの体験談、家庭での取り組みなど、具体的でその時の感想が率直に表現されています。活動内容としては、「空き缶拾い」が最も多く、続いて「地域清掃」「リサイクル」についてなど。

また、「ダイオキシン」に関する内容も多く、不安を訴える子供たちが多数いたのが今回の特徴といえます。地域の川や湖などを大切に守って行きたいと願う気持ちが伝わってくる作品も多かったようです。

### 中学生部門

年齢的に個人レベルで行動していることが目立ちました。例えばボランティア活動に参加して友人に広めたり、小学生の時に始めた課題を中学生になった今、本格的に研究したりしています。

文章力の優れた作品が多く見られたのも嬉しいことでした。イヌイットの人の言葉と庭の草花から環境問題へと展開する作品や、美しい町並みが作文を読んでいる人の中にも浮かんでくるような作品。

環境問題を身近に捉え、真剣に考えている様子が伝わってきました。将来の夢として、環境保全に役立つ研究者になりたいなど、頼もしい意見が男女問わず数多くありました。

世界の日本人学校からの作品は、ヨーロッパなど環境保全に熱心な国からは学ぶところが多くありました。

第7回「ぼくたちの地球を守ろう」小学生・中学生作文コンクール

応募総数

総 数 4389通

日本語部門 4117通

外国語部門 272通

国 内 3814通

日本人学校 303通

中 国 102通

韓 国 47通

インドネシア 17通

タ イ 48通

イ ン ド 58通

第7回作文 応募集計表 - 1

県名	小4	小5	小6	中1	中2	中3	小 中		合計
北海道	15	60	57	8	16	51	132	75	207
青森	12	15	9	21	24	6	36	51	87
岩手	10	13	11	12	18	0	34	30	64
宮城	3	42	14	9	7	13	59	29	88
秋田	0	7	2	9	5	5	9	19	28
山形	2	11	8	2	2	6	21	10	31
福島	12	6	17	4	5	31	35	40	75
茨城	28	38	53	2	11	1	119	14	133
栃木	14	21	3	11	25	4	38	40	78
群馬	0	17	129	3	5	17	146	25	171
埼玉	13	45	79	12	23	42	137	77	214
千葉	4	2	0	18	3	14	6	35	41
東京	7	9	2	14	18	16	18	48	66
神奈川	2	2	4	0	4	13	8	17	25
新潟	8	20	8	11	9	5	36	25	61
富山	10	13	7	9	13	4	30	26	56
石川	6	24	22	38	12	15	52	65	117
福井	3	21	47	11	0	1	71	12	83
山梨	4	6	18	5	10	7	28	22	50
長野	9	3	8	5	18	4	20	27	47
岐阜	5	3	9	32	17	2	17	51	68
静岡	12	10	16	0	19	127	38	146	184
愛知	14	17	20	18	4	19	51	41	92
三重	7	10	16	4	8	2	33	14	47

第7回作文 応募集計表一2

県名	小4	小5	小6	中1	中2	中3	小 中		合計
滋賀	11	18	21	13	7	4	50	24	74
京都	9	17	23	10	10	6	49	26	75
大阪	22	27	15	11	3	1	64	15	79
兵庫	14	47	14	9	13	8	75	30	105
奈良	10	6	5	1	1	0	21	2	23
和歌山	8	5	12	3	15	4	25	22	47
鳥取	10	2	6	23	16	0	18	39	57
岡山	19	10	22	0	2	18	51	20	71
島根	6	8	15	14	23	9	29	46	75
山口	9	6	32	5	2	13	47	20	67
広島	15	27	17	11	159	14	59	184	243
徳島	16	22	25	4	2	13	63	19	82
香川	26	13	11	7	5	7	50	19	69
愛媛	0	1	18	6	0	14	19	20	39
高知	2	39	3	13	18	8	44	39	83
福岡	14	27	17	9	5	5	58	19	77
佐賀	0	0	4	1	1	2	4	4	8
長崎	3	18	51	12	6	10	72	28	100
熊本	17	3	20	5	14	9	40	28	68
大分	7	12	54	6	3	8	73	17	90
宮崎	4	6	3	28	25	17	13	70	83
鹿児島	5	1	11	9	6	21	17	36	53
沖縄	2	2	8	10	7	4	12	21	32
合計	429	732	966	468	619	600	2127	1687	3814

第7回作文コンクール  
応募状況（日本人学校）

国名	学校名	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
アメリカ	中部テネシー 日本語補習校	8		2				10
アメリカ	ダラス日本語 補習授業校	11						11
ブラジル	サンパウロ 日本人学校	1				2		3
ベネズエラ	カラカス 日本人学校					2	1	3
インドネシア	ジャカルタ 日本人学校					108	72	180
ルーマニア	ブカレスト 日本人学校	2	2					4
オランダ	アムステルダム 日本人学校		2	25	27	21	17	92
合計	6カ国／7校	22	4	27	27	133	90	303